

# 令和5年度 文部科学省寄附フォーラム

国立高等専門学校機構における寄附の取組について

独立行政法人国立高等専門学校機構  
理事長 谷口 功





# 高専の制度と特色

## 教育

- 15歳からの5年間一貫の技術者教育（商船系学科は5年半）
- 実験・実習を重視した専門教育
- 専攻科での2年間のより高度な教育
- 多様な背景を有する優れた教員

## 卒業後の多彩なキャリアパス

- 本科卒業者の進路 約60%が就職 約40%が進学（専攻科進学、大学編入学）
- 専攻科修了者の進路 約60%が就職 約40%が進学（大学院入学）

## 豊かな人間形成

- 「生徒」ではなく「学生」として主体性を重視
- 全てのキャンパスに学生寮を設置
- ロボコンをはじめとする様々なコンテスト



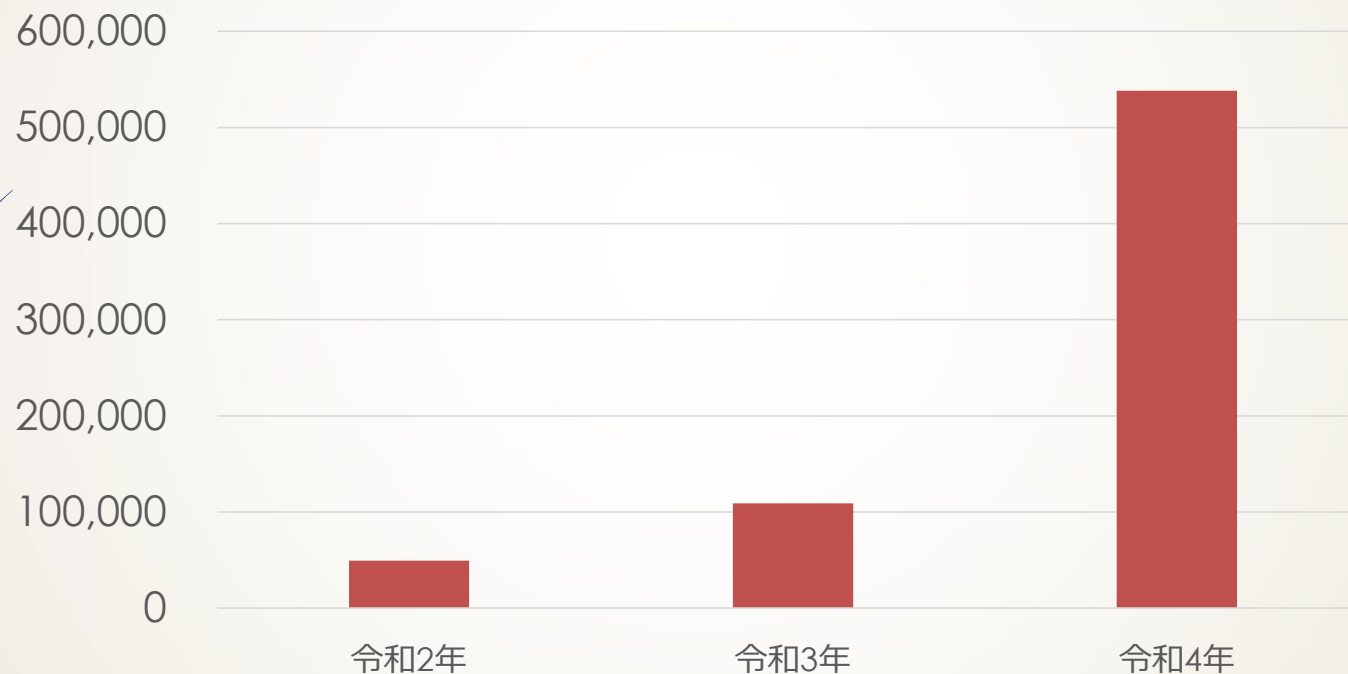
# 未来を担う高専生



# 高専機構の寄附金の現状

(単位：千円)

寄附収入の状況（過去3年間）



様々な取り組みで順調に増加傾向！



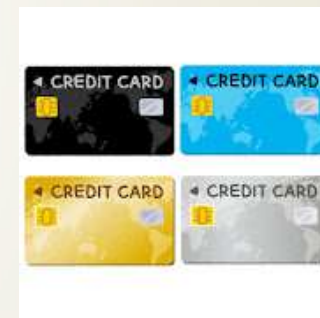
# 近年の取り組み

## 1 オンライン決済の導入

令和4年からオンライン決済による  
寄附の受け入れ開始

↓  
寄附者にとって利便性の高い決済方法に対応  
Webサイト内でお申し込みが完結

↓  
すでにイニシャルコストを上回る寄附のお申込み！



# 近年の取り組み

## 1 オンライン決済の導入

機構の概要	高専とは	企業の方へ
<ul style="list-style-type: none"><li>理事長挨拶</li><li>目的と業務内容</li><li>沿革</li><li>情報公開</li><li>各種資料・データ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>特色</li><li>学べること</li><li>全国の高専</li><li>就職・進学</li><li>入試情報</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>進化する高専</li><li>産学連携</li><li>海外展開</li><li>男女共同参画推進</li><li>教育・広報関連情報</li></ul>



ホーム 国立高専機構について 全国の国立高専 高専入学希望の方へ 在校生・保護者の方へ 卒業生の方へ 企業・一般の方へ

ホーム > 卒業生の方へ > ご支援へのご案内

### ご支援へのご案内

国立高専では、学術研究、教育奨励、環境整備、その他国立高専の業務運営等を目的とご寄附やご支援を幅広く受け入れております。設備等の寄附、実習の場の提供、講師・技術者の派遣など、寄附金以外のご支援も歓迎いたします。

- [遺贈によるご寄附 NEW](#)
- [寄附金](#)
- [寄附金の種類](#)
- [寄附の申込み](#)
- [WEB申込みフォームからのご寄附](#)
- [書面手続きによるご寄附](#)
- [寄附者の顕彰について](#)
- [寄附金の成果報告について](#)
- [税法上の優遇措置について](#)
- [各学校への寄附をお考えの方](#)

1

寄附のご案内

工事・調達情報

探そう！技術のタネ  
国立高専 研究情報ポータル

教職員採用

KOSEN-CSIRT  
(高専機構CSIRT)

高専職員のページ

一般社団法人  
全国高等専門学校連合会  
Japan Federation of KOSEN Association

高専同窓会

国立高等専門学校機構  
プレスリリース

MCC  
国立高等専門学校機構メカトロニクスセンター

2

寄附する  
決済サイトに移動します

F-REGI (株式会社エフレジ) の決済サービスを利用しています。

高専機構トップページより簡単に寄附することができます。

## 近年の取り組み

- クラウドファンディングの開始  
→高専防災コンテストに活用





# 近年の取り組み

## 高専防災コンテストに活用

学生の活動を応援！



(※高専機構ホームページに掲載)

**第4回** 新たな「地域の未来」を創る

# 高専防災 コンテスト

2021年  
応募締切 **10月8日(金) 17:00 必着**  
最終審査 **2022年2月下旬 最終審査会開催**

審査委員長：岩波謙（防災科学 福家シブシブ研究推進センター長）  
国立高等専門学校機構 小林幸徳（理事） 佐藤貴哉（研究総括専事） 藤見智（教育総括専事）  
防災科学技術研究所 上石勲（専攻防災研究部門長） 取田新吾（総合防災情報センター副センター長）  
防災学普及推進コンソーシアム：坂下智也（副CEO 常務理事） 澤多誠（中部大学教授） 藤原和行（中越防災安全推進機構理事）

【主催】独立行政法人国立高等専門学校機構・国立防災科学技術研究所  
【協賛】独立行政法人国立高等専門学校機構・防災学普及推進コンソーシアム  
【協賛】防災教育チャレンジプラン

 **KOSEN**  
国立高等専門学校機構

 **防災科研**  
NIED

生きる、を支える科学技術

## 近年の取り組み

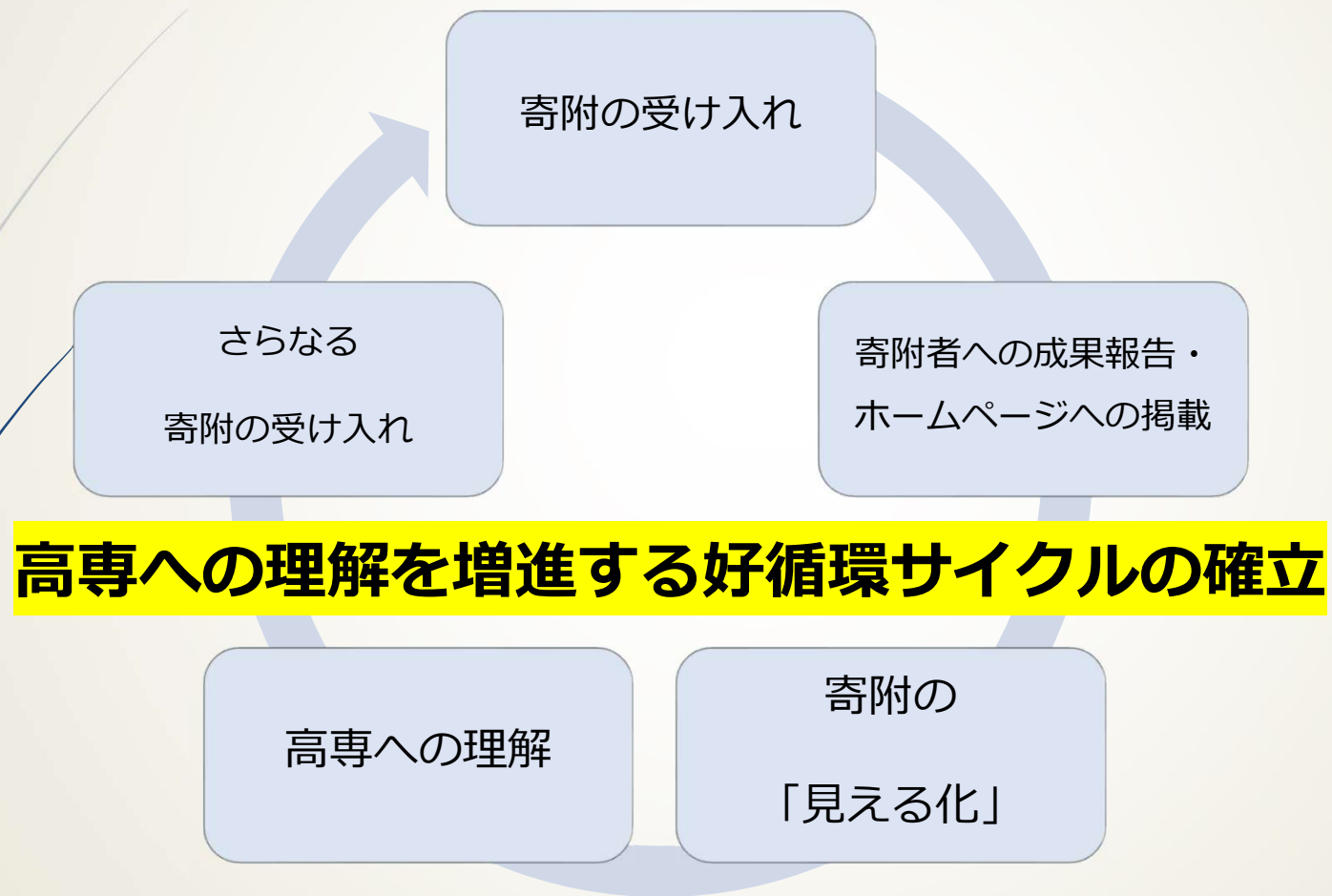
### 3 遺贈寄附の受け入れ

令和4年に遺贈寄附の受け入れ態勢を整備








→未来を担う技術者の育成に活用可能に！





# 寄附増進の取り組み



# 寄附増進の取り組み


 ホーム	 国立高専機構について	 全国の国立高専	 高専入学希望の方へ	 在校生・保護者の方へ	 卒業生の方へ	 企業・一般の方へ
--	---	--	--	---	---	---

【参考】 [修学支援事業基金規則](#) 

【参考】 [研究等支援事業基金規則](#) 

## 寄附者の顕彰について



ご寄附をいただきました皆様に対しましては、そのご寄附の目的、用途に応じて、理事長又は校長から、感謝の意を込めましてご芳名の公表等の顕彰を実施させていただきます。

(機構理事長による顕彰) [寄附者のご芳名\(電子銘板\)](#)  **ご寄付いただいた方のご芳名を電子銘板で公表**

## 寄附金の成果報告について

実施したプロジェクトや基金等での活動成果を報告いたします。

- (令和3年度)

[高専防災コンテストに係るクラウドファンディングの成果について\[PDF\]](#)   **寄附の成果をホームページに掲載**

# 寄附事例の紹介

## ジー・オー・ピー株式会社様

The screenshot shows a website navigation bar with seven items: Home, National Higher Vocational Institutions, National Higher Vocational Schools, For those hoping to enter higher vocational schools, For current students and guardians, For graduates, and For companies and the general public. The 'For graduates' item is highlighted. Below the navigation bar is the title '寄附者のご芳名 (電子銘板)' and a paragraph explaining that names of donors are displayed here with their consent. The section is titled '電子銘板' and shows a donation from G.O.P. Co., Ltd. for the fiscal year 2022 (Reiwa 4).

ホーム 国立高専機構について 全国の国立高専 高専入学希望の方へ 在校生・保護者の方へ **卒業生の方へ** 企業・一般の方へ

### 寄附者のご芳名 (電子銘板)

当国立高等専門学校機構へご寄附いただきました皆様へ感謝の意を込めまして、ここにご芳名を掲載させていただきます。(なお、公開をご希望されていない方々につきましては、掲載しておりません。)

#### 電子銘板

(令和4年度のご寄附)

ジー・オー・ピー株式会社様  
(代表取締役 千田豊治)



## 寄附事例の紹介

理事長のトップセールスにより  
寄附のお申込みをいただき、人財育成に活用！



# 企業からの寄附を活用した 各高専の取り組み

複数高専で各高専のニーズにあった取り組みに活用！

学生の学びの支援！



# 仙台高専の取組み

## (取組みの一例)

「夢」実現プロジェクトと題し、学生を対象にチャレンジ企画を公募し、学生の積極的な活動の支援を行った。

また、学生たちが自主性と創造性を発揮できる環境の場の整備を進め、学生たちの自由な発想や、創造的な活動が生まれやすい空間を提供するために寄附金を活用した。

(公募ポスター)

(整備した環境)

### (主なプロジェクト採択例)

- ・人工知能を用いた色覚補助MRアプリケーションの開発
- ・40W出力CO2レーザー加工機自作
- ・原動機付自転車の制作
- ・UNITYでPC向けゲームを開発
- ・地元の魅力再発見、地方創成を行うための動画撮影

